

令和7年度 北斗市立大野中学校 学校経営グランドデザイン

2025-04-01 ver

<学校教育目標>

- わかるまで探求する生徒
- ともに励ましあう生徒
- きまりを大切にする生徒
- 進んでからだを鍛える生徒
- 美しいものに感動する生徒

<重点教育目標> 【卒業までに身に付けさせたい資質・能力】

「自分から、考え、行動し、ともに高め合う力」の育成
～自己決定・選択から始める教育活動の推進～

<校是>

自覚 連帯 創造

<目指す学校像>～生徒の今と未来のために～

- 自他の成長を実感できる学校（生徒）
- 安心して子どもを任せられる学校（保護者・地域）
- 互いにリスペクトし、高め合う学校（教職員）

<目指す教師像>

- 生徒の心に立つ教師 生徒を理解し、寄り添う
- 成長し続ける教師 学び、実践し続ける
- 励まし合う教師 尊重し合い、協調する

自分から

～主体性を育む～

- 主体性を引き出す授業(内発的動機)
- 対話集会による校則見直し等のスキーム確立
- 体育祭・オンネパツ祭の生徒主導運営
- 私の主張のプレゼン
- 主体性を引き出す指導
 - ・生徒の自己選択・決定場面の設定
 - ・「どうしたの?」「どうしたいの?」
 - ・「どう支援してほしいの?」

<経営の基本方針・重点>

- 生徒第一 深い愛情で生徒の個性と可能性を引き出す
確かな生徒理解を土台にした一貫・徹底・継続指導
- 改善志向 改善意識と着実な実行, 改善をためらわない
- 同僚性 心理的安全性を担保した職員関係
生徒の変容を日常的に語り合える関係性
- 有機的組織運営 学年・分掌、チーム大野中としての組織運営
「目的」を明確にして「手段」と履き違えない
- 働き方改革 DXによる業務の効率化と教育活動(生成 AI 学校サイト)
地域移行に向けた「拠点校方式」の推進
積極的な制度の活用(勤務時間割振等)
- 地域とともにある学校
地域の教育資源と外部専門家の積極的活用

考え、行動し

～資質・能力を身につける～

- 意義を理解し、本質に迫る授業
 - ・「個別最適な学び(指導の個別・学習の個性化)と協働的な学び」の実現
- 対話する授業(対話スキルの向上)
- 非認知能力の育成
(メタ認知・対人関係能力・グリット・レジリエンス)
- ICTの有効活用(AIドリル、まなびポケット)
 - ・小・中連続した学びのゴールの共有
 - ・学習習慣、生活習慣、運動習慣の確立

自己決定から始める
～自律心を育む～

- 傾聴し共感を大切にする教育相談と生徒理解
- 不登校生徒の理解と支援の充実
 - ・「いじめ防止基本方針」の理解と徹底
 - ・情報リテラシー・メディアリテラシー・デジタルリテラシーの育成
 - ・全教育活動を通じた道徳教育と全教師による道徳授業
 - ・発達指示的生徒指導の推進

ともに高め合う

～多様な未来につなぐ～

- 特別支援教育の視点(通級指導の充実・UDの浸透)
- 命を守る「健康教育」「安全教育」「防災学習」の充実と改善推進
 - ・コンスタントな情報発信 学校HP・安心メールの運営・活用
 - ・報・連・相の徹底と信頼を得る接遇対応
 - ・計画的、継続的な体力向上への取組
 - ・SDGs・ESD(持続可能な開発のための教育)の推進

やることはやる！ やるときはやる！

～時を守り(時間・期限厳守) 場を清め(整理・整頓・清掃) 礼を正す(挨拶・語先後礼)～